



平成26年11月

祇園中学校だより

校訓 「誠実」 「勤労」 「奉仕」

啄木鳥や落葉をいそぐ牧の木々 水原秋桜子

学校の周辺でも秋の深まりが感じられるようになりました。県北では朝晩の冷え込みで、山の木々は赤や黄色に色づき、一足早く紅葉の季節が始まりました。

いよいよ11月、3年生は最終的な進路選択が迫っています。2年生は執行部役員選挙、修学旅行を控え、学校の中核としての役割を担う時期となりました。多くの1年生にとって、初めての試合となる新人戦も始まりました。秋は勉強やスポーツに絶好の時期です。生徒の皆さんの前向きな取組を心から期待しています。また、食欲の秋とも言われています。秋の味覚をしっかり食べて、これから流行するインフルエンザに負けない体づくりを目指して欲しいと思います。

体育祭 10月4日(土)

体育祭は、生徒の熱い思いが天に届いて、練習から当日まで天候に恵まれました。体育祭のスローガン「百花繚乱」の通り、生徒一人ひとりが、自分の力を出しきりました。当日は赤組・青組・白組とも団長を中心に団結し、最後まで熱戦を繰り広げました。どの種目にも全力を出しきる生徒の姿は美しく、感動を覚えました。さらに、生徒テントでは応援団を中心に声をからして応援する姿、競技運営でも任された仕事に責任を持ち一途に果たす姿、生徒全員が輝いた一日となりました。



合唱コンクール 10月31日(金)

今年も感動的な合唱コンクールとなりました。1年生は明るく元気な声で、2年生は成長を感じさせる美しいハーモニーで、さすが3年生、聴いている人すべてを惹きつけました。自信に満ちた輝いた表情、曲想を自分たちの歌声で豊かに表現することができました。大きな感動を与えてくれたすべての合唱に、会場全体を包む心からの大きな拍手が送られました。各クラスの発表後は、吹奏楽部の演奏でした。3年生にとっては最後の演奏となりました。演奏中は大きな手拍子、演奏後は会場全体で拍手とともに歓声が湧き上がり、アンコール曲まで大変盛り上がりました。

保護者・地域の皆様など、多くの方々のご支援のお蔭で、体育祭そして、合唱コンクールを成功裡に終えることができました。生徒・教職員一同、感動的な行事になったことに、心からお礼を申し上げます。